

令和7年7月11日

東京都NIE推進協議会 高校部会  
実践報告

「新聞を通じてハンセン病を後世に伝える」  
～国立ハンセン病資料館でのフィールドワークから～

東京都立東久留米総合高等学校(定時制課程)  
公民科 水野 雄人

# 発表の流れ

- ①自己紹介・勤務校紹介
- ②ハンセン病を扱う意義
- ③「公共」での実践報告
- ④おまけ



# ①自己紹介・勤務校紹介

## ①自己紹介・勤務校紹介

### 水野 雄人(みずの ゆうと)

2016～2021 東京都立芦花高等学校【1校目5年】

2021～ 東京都立東久留米総合高等学校(定)【2校目5年目】

#### 履歴・NIEの取組

- ・NHK高校講座「公共」番組委員
- ・外国人労働者受け入れの是非(産経新聞2019年11月)
- ・身近な課題カード掲げて「選択」主権者教育(産経新聞2022年5月)
- ・生徒と働き方改革を考えるNIE公開授業(朝日新聞サイト2024年10月)
- ・〈ぱらぱらじっくり〉見出し読めば分かる(東京新聞2024年10月)
- ・論+メディアリテラシー教育(毎日新聞2024年1月)
- ・ハンセン病の歴史に向き合う～患者の苦難、背景にあった「差別」学ぶ(朝日新聞2025年6月)

## ①自己紹介・勤務校紹介

### ・東京都立東久留米総合高等学校【定時制課程】

東京都東久留米市にある単位制総合学科で夜間定時制の高校。  
今年度の生徒在籍数は95名(教員数は15名)

### ・学校の特徴

不登校経験者が多く、外国籍、転入学の生徒など多様なニーズの受け皿となっている。4年間かけて卒業する通常課程に加え、3修制も選択可能。

## ①自己紹介・勤務校紹介

- ・ 単位制総合学科の強みを生かしたキャリア教育
- ・ 多彩なカリキュラム(三修制・通常課程)
- ・ 少人数授業での探究的な学習

## ②ハンセン病を扱う意義

# 人権教育プログラム(学校教育編)

(令和7年3月 東京都教育委員会)

## 人権教育の目標

人権教育の目標とは、一人一人の幼児・児童・生徒がその発達段階に応じ、人権の意義・内容や重要性について理解し、自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが様々な場面や状況下での具体例な態度や行動に現れるとともに、人権が尊重される社会づくりに向けた行動につながるようにすることである。

# 人権教育プログラム(学校教育編)

(令和7年3月 東京都教育委員会)

## 「人権感覚」とは・・・

人権の価値やその重要性にかんがみ、人権が擁護され、実現されている状態を感知して、これを望ましいものと感じ、反対に、これが侵害されている状態を感知して、それを許せないとするような、価値志向的な感覚

## 「人権意識」とは・・・

自他の人権が尊重されていることの「妥当性」を肯定し、逆にそれが侵害されていることの「問題性」を認識して、人権侵害を解決せずにはいられないとする意識

# 人権教育プログラム(学校教育編)

(令和7年3月 東京都教育委員会)

## 指導方法の工夫・改善

### ○効果的な学習教材の選定・開発

学習教材を選定・開発するに当たっては、生命の大切さに気付くことができる教材、様々な人権問題に気付くことができる教材、人権課題の理解と認識を深めるための教材、自分自身を様々な角度から深く見つめることを意図した教材などを、目的に応じて選定・開発する。その際、幼児・児童・生徒の発達の段階やプライバシーの保護等に配慮するとともに、その内容を公正の観点から吟味する。

# 人権教育プログラム(学校教育編)

(令和7年3月 東京都教育委員会)

## 東京都の人権課題

- 女性
- 子供
- 高齢者
- 障害者
- 同和問題(部落差別)
- アイヌの人々
- 外国人
- HIV感染者
- ハンセン病患者等
- 犯罪被害者やその家族
- インターネットによる人権侵害
- 北朝鮮による拉致問題
- 災害に伴う人権問題
- ハラスメント
- 性自認
- 路上生活者

# 高等学校学習指導要領解説公民編(平成30年告示)

## 【公共】

- 人間の尊厳と平等
- 個人の尊重
- 民主主義
- 法の支配
- 自由
- 権利と責任
- 義務

## 【倫理】

- 人間の尊厳と生命への畏敬
- 自己実現と幸福
- 自然と人間との関わり
- 社会参加と奉仕

## 【政治・経済】

- 基本的人権の保障と法の支配
- 権利と義務との関係

# 高等学校学習指導要領解説公民編(平成30年告示)

## 【公民「公共」】2 内容とその取扱い A 公共の扉

### (3) 公共的な空間における基本的原理

公共的な空間の基礎には、**人間の尊厳と平等**及び**個人の尊重**の原理があり、その実現のためには、各人の多様性を寛容の精神をもって相互に承認する必要があること(中略)。**人間の尊厳と平等**については、生命に対する尊重及び畏敬の精神に基づき、各人が、みな固有の存在意義を有するかけがえのない人格として平等であることを理解できるようにする。**個人の尊重**については、各人は尊厳をもつかけがえのない人格として平等に配慮され、その個性や多様な考え方・生き方が尊重されなければならないことを理解できるようにする。

# ハンセン病を扱う意義

## (1)授業で明らかにしたいこと(目的)

ハンセン病患者が受けた苛烈な差別、生き抜いた証を資料館見学や新聞を通じて伝えたい。

## (2)なぜ(1)を明らかにしようと考えたか(背景)

学校の近所にハンセン病資料館があるが、行ったことがなかった。ハンセン病は東京都が挙げる人権課題の1つ。

## (3)(1)を明らかにするための手立て(手順・方法)

ハンセン病資料館へのフィールドワーク、展示図録や先行研究の調査から授業開発→実践→報告。

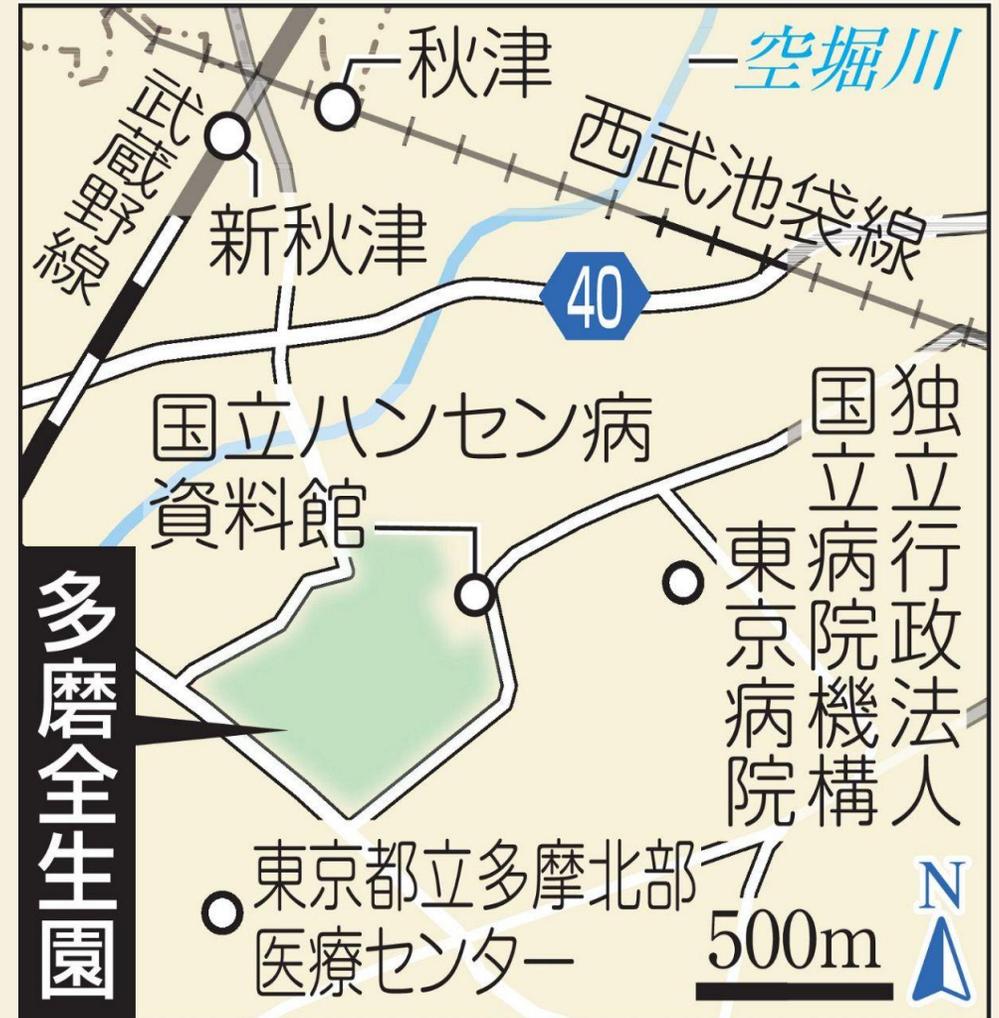
### ③ 「公共」での実践報告

「新聞を通じてハンセン病を  
後世に伝える」

# 水野先生が東村山市にある国立ハンセン病資料館に行ってきました(2025年1月29日)



学校の近くにあるのは知っていたので行ってみました。  
風が強く寒い日に、新秋津駅から自転車で行きました。  
資料館は入館**無料**です！



# 資料館の学芸員である田代学さんにインタビューをしました！



Q1：資料館を通じて伝えたいメッセージは？

2つあります。1つは、ハンセン病患者が苦難を生き抜いてきた証を残すこと。もう1つは、同じ過ちを繰り返してはいけないということです。

Q2：先生にどんな授業をして欲しいですか？

差別を受けていたハンセン病患者の方の小さな行動が「らい病予防法」の廃止につながりました。苦しい境遇にあっても何かアクションを起こせば社会を変えられると勇気づけられるような授業を受けたいですね。

いつでも来館お待ちしております！

# そもそもハンセン病って...



## そもそもハンセン病って...

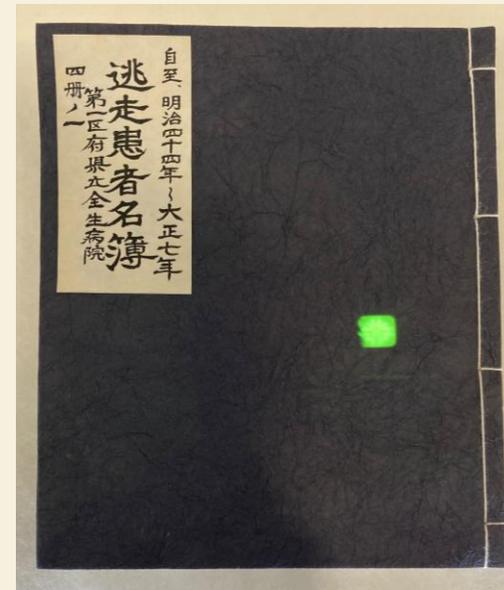
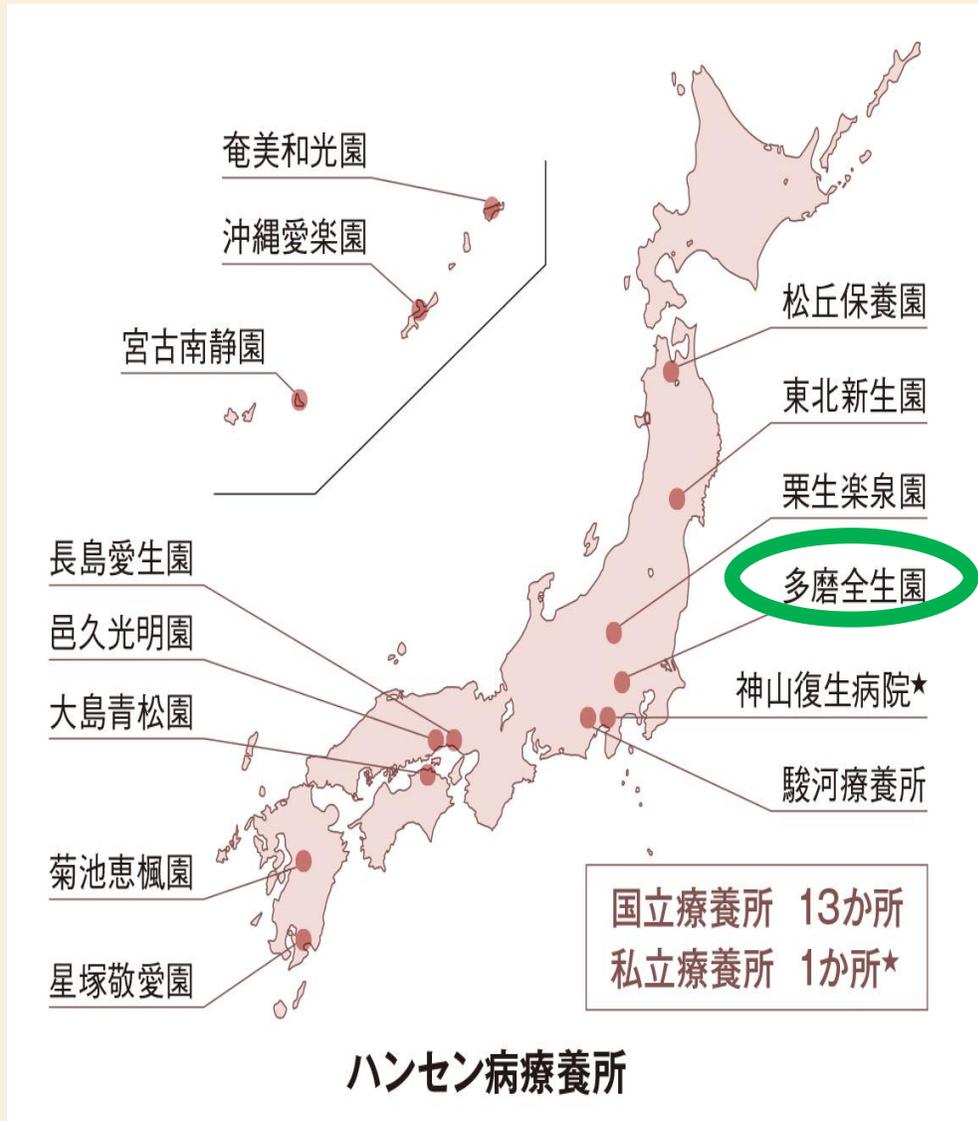
- ・ハンセン病は「らい菌」による感染症。  
(不衛生が原因なので現在はほとんど発病しない)

- ・症状は、主に皮疹、知覚麻痺、運動障害  
→治療薬がない時代、症状が進むと手足や顔の変形を起こし、人々から嫌われる主な理由となった。

## そもそもハンセン病って...

- 後に「らい予防法」の制定(1931年)によって、すべての患者を強制的に療養所へ隔離できるようになった。
- より多くの患者を収容するために、全国に国立療養所が誕生した。
- 国立ハンセン病資料館は、多磨全生(ぜんしょう)園の隣にある。

# そもそもハンセン病って...



全療養所からの逃走者の名前が記された名簿が作成された。



逃走を防ぐ目的で園内でしか使えないお金を渡された。

# そもそもハンセン病って...

治療薬がなかったころ		治療薬ができたあと
「らい病」と呼ばれ、不治の病と考えられていた。	<b>病名</b>	患者の意向で「ハンセン病(アルマウエル・ハンセン氏)」に名前が変わった。
古代は感染、中世は仏罰、近世は血筋など様々な考えがあった。	<b>原因</b>	栄養状況の向上により、日本で発病することは珍しくなった。
不治の病だと思われていた。発病すると強制的に療養所に入らないといけなかった。	<b>治療</b>	半年から数年の通院治療で治る。治療薬ができてからも療養所に入所しなければならなかった。
症状が進行し、手足や顔にも変形があらわれ、知覚がなくなることもあった。	<b>症状</b>	早期発見、早期治療ができれば後遺症もなく完治する。
家族や周囲から嫌われ、偏見と差別の対象となり、家や故郷を追われる場合がほとんどだった。	<b>周囲</b>	治療法が確立された後も周囲の目は変わらなかった。

# そもそもハンセン病って...



水牛の角やサメの皮を治療薬として患者に提供していたお寺もあった。

皮膚を破って穴をあけ、そこから毒素が排出されるという迷信も存在した。



## 苛烈な偏見や差別...

- 各県は「らい病」の根絶を掲げ、患者のいない状態を競う「無らい県運動」をくりひろげた。
- 強い体を求める戦時下で、患者はいつそう必要のない存在とされていった。
- 患者は子どもをもつことを許されず、断種や墮胎(中絶)を強いられた。

# 苛烈な偏見や差別...

断種手術に反対した患者が、両義足を外されて山中に放置された事件(安村事件)を報じる記事(鹿児島新聞 1936年)

患者であるという理由だけで、逮捕前から犯人と決めつける報道が繰り返された。死刑判決を受け、再審請求中に刑が執行されたとする記事(熊本日日新聞 1952年)

『宮崎電話』沖繩縣國頭郡伊江村生れ安村利助(五三)はレブラ患者として鹿児島縣肝郡大始良村星ヶ家の共愛國立癩病養所に收容中のものであるが五日午後五時頃夕食の際同所事務員と喧嘩を始め事務員二名、怒つて歩行すら自由ならぬ右患者を自動車で同夜八時頃郡城市外沖水村川東河原に打棄てて養所に歸つた、程遠く附近のものが知り郡城署に届け出たので取調べたところ安村は前記事情を逐一訴へる所あつたによつて同署では取敢ず市社會課に交渉して養病舎に收容したが人々の忌み嫌ふレブラ患者を縣外まで持ち運び置きざりにした國立癩病養所事務員の仕打に對して非難の聲が高い

## 癩患者を自動車で 宮崎縣に捨てる

都城署に救はれて避病舎へ  
星ヶ塚癩病院の仕打ち

安村事件 「鹿児島新聞」 1936(昭和11)年  
星塚敬愛園の安村利助は本人の承諾のない断種手術反対の先頭に立ち、職員によって両義足を外したまま連れ出され、山中に放置された。

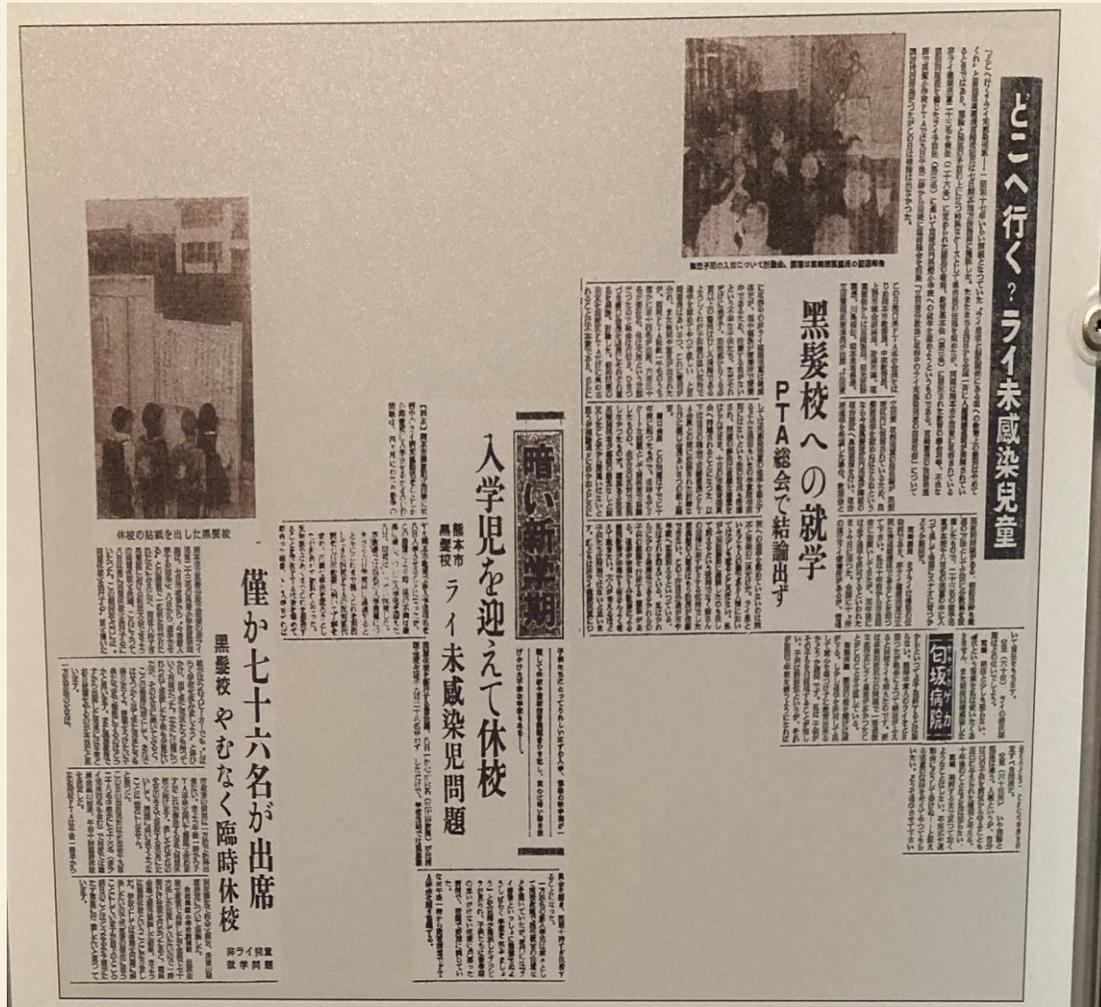
水源の殺人はライ者の凶行？  
病気を密告され  
恵楓園の脱走犯と符合

癩者・水源村の殺人を自供  
山小屋を轉々と逃走  
一帯の村民にも安堵の色

犯行の日伯母の家に  
本家の捜査範囲狭まる

殺人事件を報じる新聞記事  
上:「熊本日日新聞」1952(昭和27)年7月8日 左下:「熊本日日新聞」1952(昭和27)年7月13日  
右下:「熊本日日新聞」1952(昭和27)年7月10日

# 苛烈な偏見や差別...



熊本県でハンセン病患者の児童が小学校に入学・登校するのを、PTAが阻止しようとした事件(黒髪校事件)を報じる記事(熊本日日新聞 1953年)

病気が自身の子にうつるのを恐れた保護者が、患者の児童の登校阻止や授業拒否を組織的に行った。

# 苛烈な偏見や差別...

## 同盟休校初日に登校した六年生の意見

**A君**「お父さんは会社に出る前に学校へ行けよといい、お母さんは休みなさいといいましたが、家にいてもつまらないから学校を見に来たら友だちが来ていたので教室に入りました。非ライ児は一年生でボクたちの組ではないが学校で勉強してもよいと思う。」

**B君**「お母さんが勉強しないと悪い子になるから行きなさいと云ったから来た。ボクは見たけど普通の子とちつとも変らないから学校に入れてやってもいいと思う。」

**C君**「お母さんが休んでも欠席にならんから行くなといったが、もし欠席になったらそんだから来た。運動場であそんでいるうちにうつつたらそんだから非ライ児はやっぱり来ない方がよい。」

**D君**「お医者さんが大丈夫といふのだから行きなさいといわれて来ました。でも父兄の人が沢山来ているしなんだか気味が悪いみたい。」

**E君**「入れてやってもいいよ。折角あんな新しいランドセルや服をつくってもらっているのにかわいそうだ。」

**F君**「ボクの家は賛成派だから入れてやる方がいい。」

PTAの働きかけにもかかわらず、授業を受けた児童のコメント 1954(昭和29)年

[全国国立療養所ハンゼン氏病患者協議会 「龍田寮児童通学問題の近況(その二)」 (全患協事務局発第1298号)]

# 苛烈な偏見や差別... 【ワーク①】

## 中学生の卒業式答辞

いつ退園できるかわからない病気。もし退園しても、今の私のように又、入園するかもしれないのに、なんでバレリーナになれる可能性<sup>かのうせい</sup>がある。たとえ夢であろうとバレリーナになった自分を想像<sup>そうぞう</sup>している私がいやになった。(中略)

今はだから私には夢がない。だが私は、自分の生き甲斐のある人生が欲しい。生きていくということ<sup>こと</sup>を自分自身で味わってみたい。そして社会人として精いっぱい働いてみたいのだ。療養所<sup>りょうようじょ</sup>のように垣根のない自由な世界で、自分が生きていくことを確かめてみたいのだ。愛生園<sup>あいせいえん</sup>の高校などに行きたくない。もうこれ以上、<sup>かこ</sup>囲いのある生活はしたくない。できるものなら早く退園し、この十年間の空白を埋めたい。

この私の願いを夢といえるのなら、私は夢をもっているのだ。

「バレリーナーへの夢」『青い芽』第5号 東村山第二中学校全生分教室 1962(昭和37)年  
※作者は当時全生分教室に在籍していた中学3年生の生徒。



新城小中学校双葉分校 松丘保養園 1954(昭和29)年開校



寂しい運動会 多磨全生園 1970(昭和45)年  
新発患者の減少につれて、子どもの入所者の数も減っていた。  
本校の運動会には、参加できなかった。  
(撮影/藤原正)

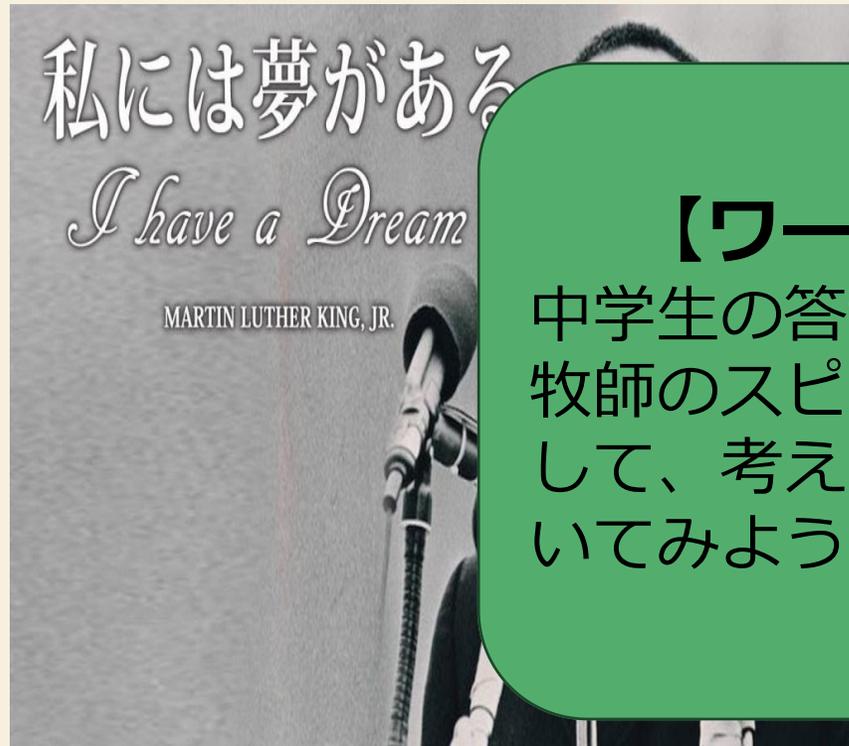
## 【ワーク①】

あなたがもしこの生徒の担任の先生であつたら、卒業式後のHRでどんなことを話しますか？

ワークシートに綴ってみましょう。

# 苛烈な偏見や差別...

# 【ワーク②】



キング牧師のスピーチ  
(一部抜粋)

**【ワーク②】**  
中学生の答辞とキング牧師のスピーチを比較して、考えたことを書いてみよう！

私には夢がある。いつの日か、この国が立ち上がり、「すべての人間は生まれながらにして平等である」という信条を真の意味で実現させるという夢が。

ある。いつの日か、ジョージア州で、かつて私たちとかつての奴隷所有者の子孫たちが、同じテーブルにつくという夢が。

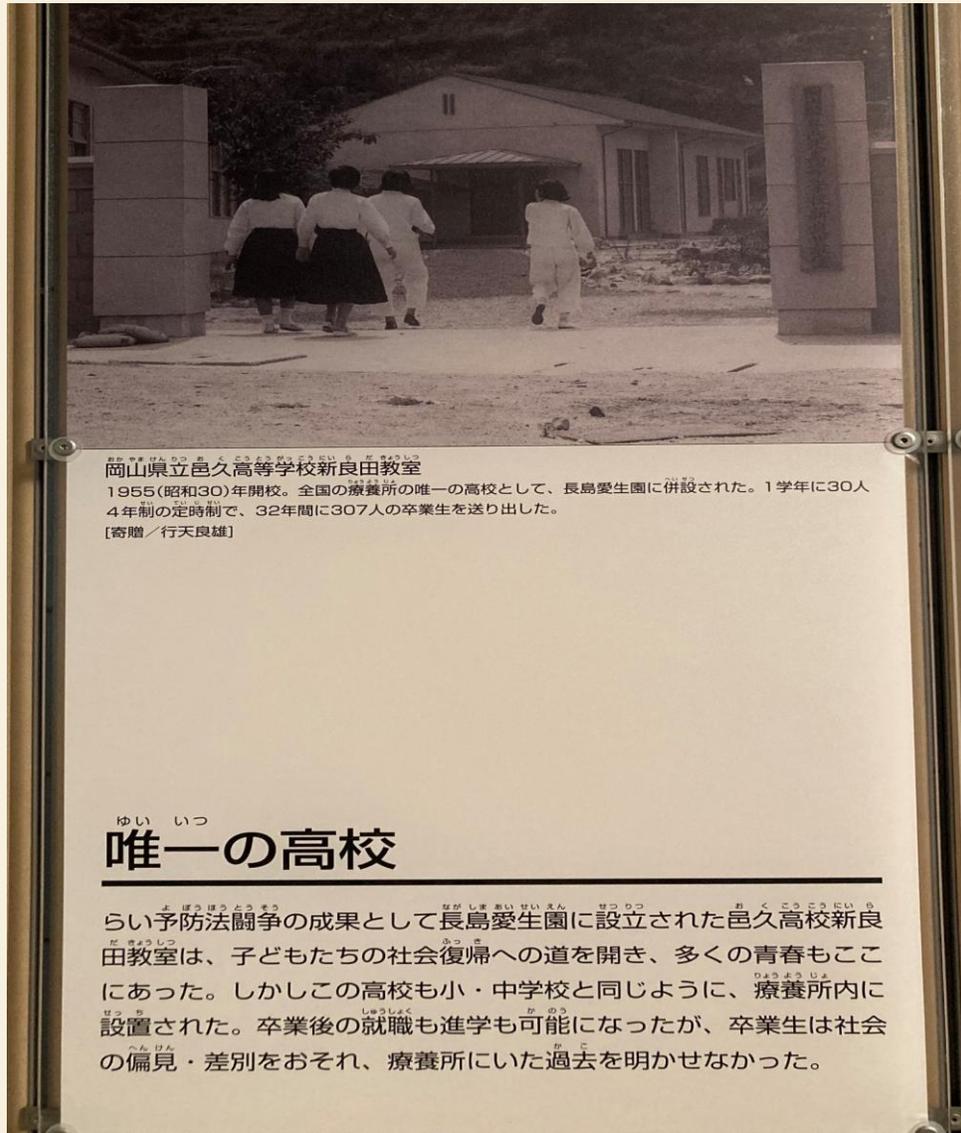
ある。いつの日か、私の4人の幼い子どもたちではなく、人格の中身によって評価されるという夢が。

夢がある！

ある。いつの日か、卑劣な人種差別主義者たちがいるアラバマ州でさえも、いつの日か、黒人の少年少女が白人の少年少女と兄弟姉妹として手を取り合うようになるという夢が。

今日、私には夢がある！

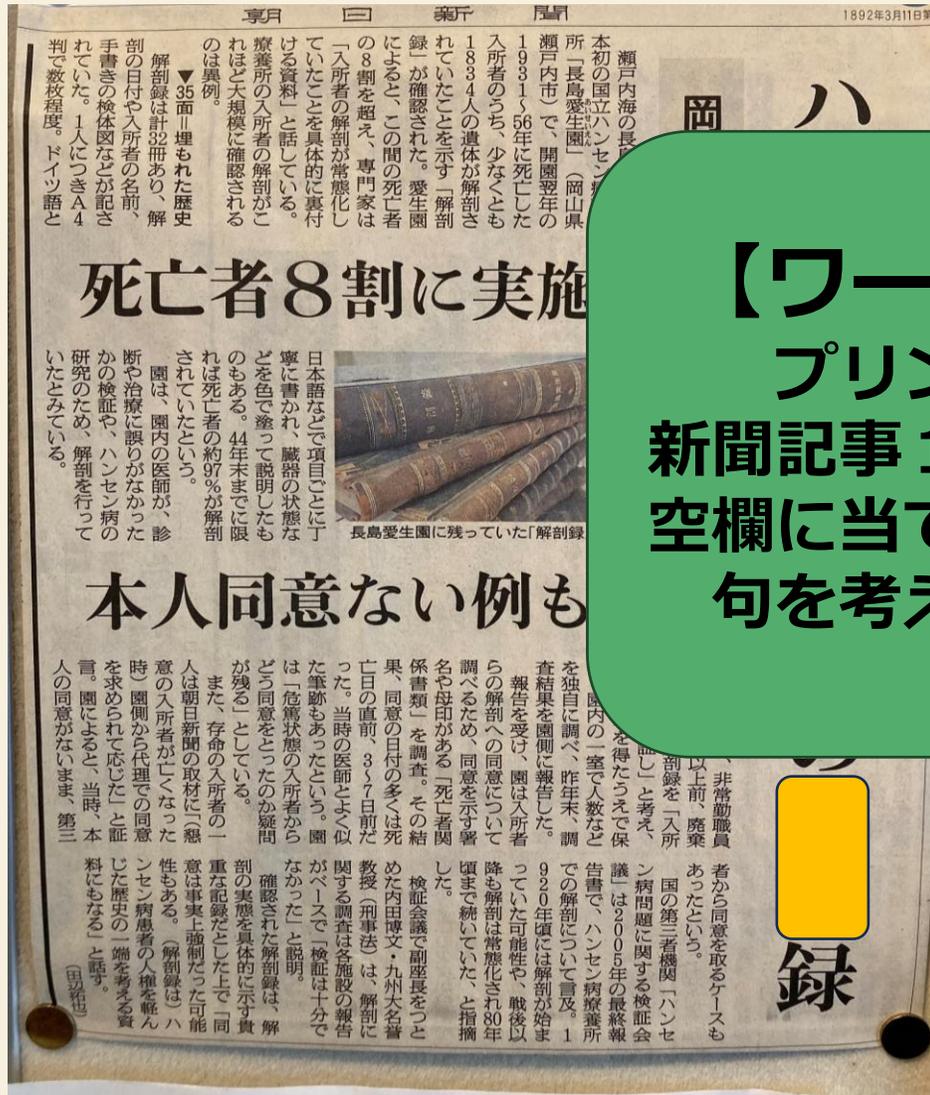
# 苛烈な偏見や差別...



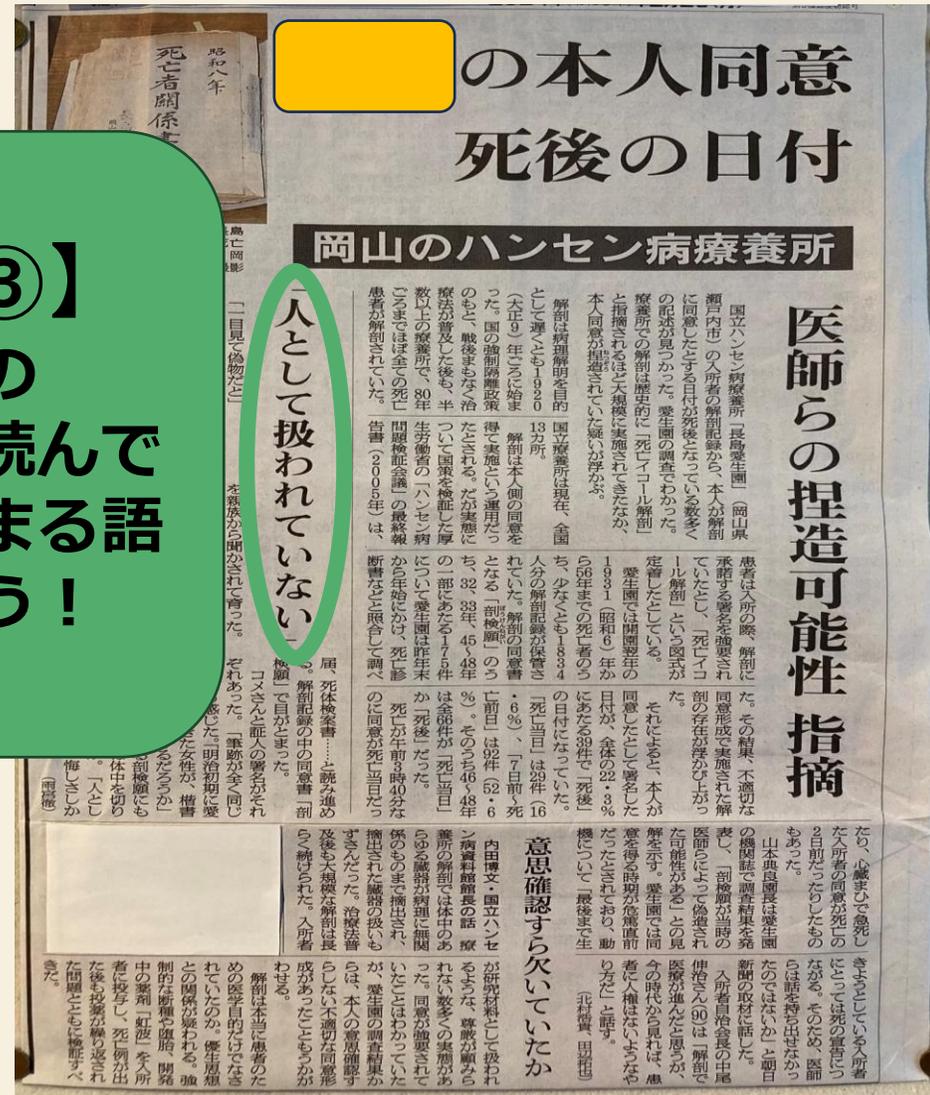
岡山県立邑久(おく)高等学校  
新良田教室(にいらだ)教室は、  
療養所内に併設された唯一の高  
校で1学年30人、4年制の  
「定時制」高校だった。

卒業生は社会の偏見や差別を恐  
れ、療養所内の学校にいた過去  
を明かせなかった。

# 苛烈な偏見や差別... 【ワーク③】



(朝日新聞 2021年3月26日付)



(朝日新聞 2024年12月2日付)

## 「らい予防法」の廃止...

- 国のハンセン病対策を定めた法律は、形を変えて90年続いたが、「らい予防法」は1996年に廃止された。
- 後に回復者らが「らい予防法」を憲法違反だとして国家賠償を求め、熊本地裁はこれを認める判決を出した→国による人権侵害が確定



## 考えるべきこと...

- ・ 周りの社会(メディアなど)がこのような差別構造をつくることに加担していたこと。
- ・ 二重差別(らい病×女性)や二重苦(病状×差別)がさらに患者を苦しめたこと。
- ・ これらの差別は、患者の人権(生存権・教育を受ける権利など)を著しく侵害したこと。

考えるべきこと...

- **新聞記事 2** (東京新聞2025年2月17日朝刊)
- **新聞記事 3** (東京新聞2025年2月18日朝刊)

の両方を読んで要約してみよう！

## 考えるべきこと...

- **新聞記事 2** (東京新聞2025年2月17日朝刊)  
「優生思想」による差別への補償は現在も続いていること。
- **新聞記事 3** (東京新聞2025年2月18日朝刊)  
ハンセン病患者の家族への補償は現在も続いていること。

## 考えるべきこと...

- 「旧優生保護法」の改正は1996年。
- 「らい予防法」の廃止も1996年。
- 法律が改正・廃止されてから、差別を受けた人々やその家族への補償が決まるまで、30年近くの年月を要したということ。

# 考えるべきこと...



町の小さなどら焼きやは、老女・徳江(樹木希林)のつくる「あん」によって繁盛店となる。  
しかし、徳江にはハンセン病に患っていた過去があった。周囲の心無い噂によって翻弄される徳江の運命を描いた作品。

ジブリ映画「もののけ姫」にもハンセン病患者が「たたら場」で働く様子が描かれている。



授業を終えて...

## 今回の授業と三観点評価の位置づけ

**「知識・技能」** → 新聞機能学習(ハンセン病についての記事の要約、見出しの穴埋め)

**「思考・判断・表現」** → 中学生の答辞、キング牧師のスピーチについての考え・意見

**「学びに向かう力」** → リテラシー(人権感覚や人権意識、これからのフィールドワーク)

## 授業を終えて...

- 新聞を活用することで、差別の悲惨さを感情的ではなく、**客観的に**伝えることができた。
- 定時制課程の生徒は、療養所にいる中学生と同じような悩みを抱えているからこそ、ハンセン病という重大なテーマに向き合うことができた。

授業を終えて...

今後は研究として

- ・ハンセン病×NIE、ハンセン病×フィールドワークの先行研究の少なさ。
- ・夏休みに生徒とフィールドワークを実施  
→フィールドワークの前後で生徒の人権感覚・人権意識の変化を見取る。

# ④おまけ

皆さん、唐突ですが、温泉は好きですか？



# 皆さん、唐突ですが、温泉は好きですか？



その案内板には、

くり う らくせんえん

# 「栗生楽泉園」



と書かれていました。

お気づきでしょう。

- 栗生楽泉園は、ハンセン病の国立療養所で、現在も30名ほどの入所者がいる。
- 草津の湯は万病に効くと言われ、とりわけ皮膚病に効果があると伝えられたことから全国からハンセン病患者が集まった。

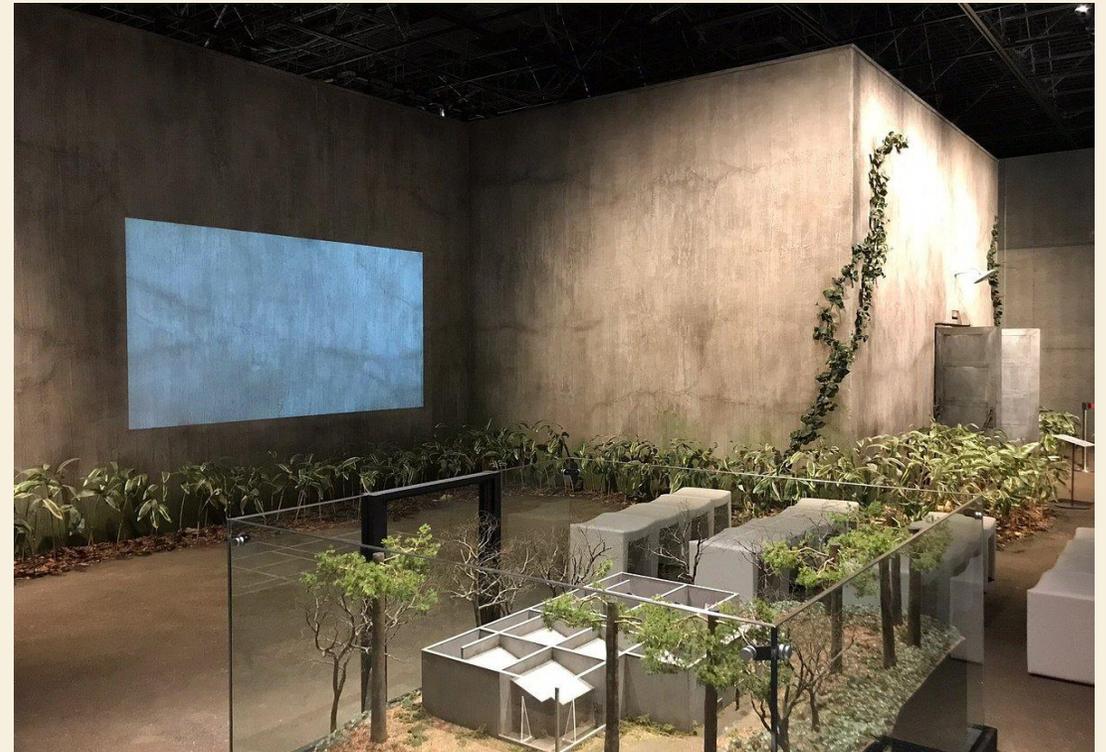
# 歴史館と重監房資料館に足を運びました



# 栗牛温泉園の特筆すべき事項



# 重監房資料館



## 重監房資料館

- 「病室」とは名ばかりで、患者を重罰に処すための監房として使用された(各療養所の所長には所内の秩序維持を目的とする懲戒検束権があった)
- 患者の中でも特に反抗的・危険因子とされた延べ88名が収容され、そのうち46名が園内で死亡(名簿あり)。

## 最後に

- 新聞というツールを通じて私はハンセン病を知り、それを生徒に伝えることができた。
- オールドメディア、オワコン、斜陽産業などと言われるが、新聞には相互チェック機能があり、情報の信頼性が確保されている。

## 最後に

- 温泉旅には、思いがけない発見や出会いがある。
- 新聞には、思いがけない情報との出会いがある。



ご清聴  
ありがとうございました

